



第2回山形大学異分野交流学会

日時 2023年8月29日(火)13:00～17:00

会場 山形大学中央図書館1階（山形市小白川町1-4-12）

※外部駐車場の利用または公共交通機関でお越しください。

現在、気候変動、食料・エネルギーなどの資源問題をはじめとする様々な地球規模の課題・社会問題が顕在化しており、これらを解決するレジリエントで安全・安心な社会の構築は欠かせません。ここに大学が貢献するには、人間や社会を総合的に理解しながら、課題解決へと向かうべく、分野を超えた「総合知」を創り上げ、活用していく必要があります。

山形大学は、約900人の多様な教員が活躍する総合大学です。あらゆる垣根を越えて、人と人、異なる知と知を“つなぐちから”を發揮し、多様な人々が出会い活躍する「イノベーション・コモンズ」として、山形大学は新たな知を提供していきます。

その分野を超えて共創するための場として、山形大学異分野交流学会を開催します。ここでは、本学の先進的研究拠点であるYU-COEの研究紹介と、幅広い分野にわたる連携を目指す方々が集うポスターセッションを行います。多くの方の連携に向けた議論へのご参加をお待ちしております。

山形大学異分野交流学会実行委員会

スケジュール

13:00-13:05	開会あいさつ	玉手 英利 学長
13:05-15:00	YU-COE(C)研究発表	各拠点リーダー
15:00-16:30	ポスターセッション	
※学内研究者向けに研究費申請、産学・地域連携、研究支援制度等の相談ブースを設置します。		
16:45-17:00	授賞式	
17:15-	懇親会（厚生会館）	

参加申込みフォーム

参加費 無料

(懇親会費2,000円)

対象 教職員、学生、企業、行政、市民等どなたでもご参加いただけます。

<https://forms.office.com/r/eSBbQKh6eP>



問い合わせ先

山形大学異分野交流学会 実行委員会 事務局 (担当:研究情報部 内藤)
TEL:023-628-4839 E-mail: yu-k-kenki@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



山形大学
Yamagata University

YU-COE(C)研究発表

YU-COE(C)研究発表				主担当学部	発表者
発表時間	YU-COE(C)研究発表				
13:05 - 13:25	先進レーザープロセッシング研究拠点			工学部	西山 宏昭
13:25 - 13:45	モニタリングから診断までを担うスマートオーラルヘルスマネージメント研究拠点			医学部	石川 恵生
13:45 - 14:05	細胞内鉄恒常性とミトコンドリア機能・疾患の国際研究拠点			医学部	田中 敦
14:05 - 14:15	休憩				
14:15 - 14:35	カーボン・ニュートラルを実現するテレワークロボットの研究拠点			工学部	多田隈 理一郎
14:35 - 14:55	山形大学カーボンニュートラル研究拠点 (YUCaN)			工学部	吉田 司

ポスターセッション (コアタイム 1部 15:00-15:45, 2部 15:45-16:30)

No	部	主担当学部	発表者	演題	キーワード
1	1部	人文社会科学部	大杉 尚之	大学生向けSOSの出し方教育教材の作成	自殺対策,SOSの出し方教育,精神的健康
2	2部	人文社会科学部 学士課程基盤教育院 学士課程基盤教育院 エクステンションサービス推進本部	中澤 信幸 内海 由美子 今泉 智子 松田 陽	山形県における日本語教育の課題と取り組み	日本語教育,日本語教員養成,山形県,東北地方,多文化共生,社会人向け講座
3	1部	地域教育文化学部	鈴木 宏昭	学校理科室に関するDXソリューションの開発	理科室,DX,学校教育,ツール・システム開発
4	2部	地域教育文化学部	清水 香	運動時の循環応答の性差と年代差 —呼吸筋活動の増加に着目して—	呼吸筋,血圧応答,性差,年代差,加齢
5	1部	理学部	天羽 優子	The lowest frequency Raman spectra mode and Debye relaxation mode in alcohols and aprotic solvents probed by Raman scattering and Dielectric spectroscopy	液体,ラマン散乱,誘電緩和,相補性の破れ
6	2部	理学部	脇 克志	深層学習を用いた風力発電所でのドローン画像によるバードストライク検出	バードストライク,画像処理,深層学習,Python
7	1部	理学部	石崎 学	湿式プロセスを駆使した蓄電/発電デバイス	亜鉛二次電池,ペロブスカイト太陽電池,多孔性配高分子,カーボンナノチューブ
8	2部	理学部	松井 淳	高配向性アモルファスラメラ膜の創製	自己組織化,高次構造制御,パリア膜
9	1部	理学部	笠松 秀輔	不規則材料系の原子スケールシミュレーションと材料インフォマティクスへの展開	材料,スーパー計算機,シミュレーション,インフォマティクス
10	2部	理学部	近藤 慎一	柔軟なヘテロジオピックセレブターを用いたリチウム塩の選択的抽出	リチウム塩,抽出,イオン対
11	1部	理学部	濱田 未央	植物核におけるRNAポリメラーゼIIダイナミクスの観察	RNAポリメラーゼII,顕微鏡イメージング,被子植物,培養細胞
12	2部	理学部	渡邊 康紀	生体膜を分解するリバーゼの活性化メカニズム	生体膜,オルガネラ分解,リバーゼ
13	1部	学士課程基盤教育院	白石 哲也	魚醤の文化史学－東アジア世界における飛島魚醤－	東アジア,飛島,魚醤
14	1部	人文社会科学部	松本 剛	飛島の「魚醤塩辛」：消えゆく伝統食づくりと漁撈民のレジリエンシー	発酵食,保存食,飛島,魚醤,塩辛,気候変動
15	1部	理学部	奥野 貴士	飛島魚醤塩辛の“味”と“記憶”をデータで残す意味	味覚,記憶,データマイニング
16	2部	理学部	伴 雅雄	蔵王山東麓におけるラハール堆積物の重機トレンド調査	蔵王山,ラハール,火山防災
17	2部	理学部	常松 佳恵	火山噴火の物理～火山噴火災害の軽減を目指して～	火山噴火,岩塊,火山灰,衝撃波,3Dモデル
18	1部	農学部	ロペス・ラリー	蔵王山における森林のデジタル化	森林健康,キクイムシ,無人機器,画像分析,人工知能
19	2部	医学部	鎌水 健也	リアルワールド医療情報データベース構築	データサイエンス,医療情報,地域医療
20	1部	医学部	鈴木 修平	遺伝性腫瘍の研究 ～治療・こころ・ゲノム 3つの視点から～	遺伝性腫瘍,家族性腫瘍,ゲノム
21	2部	医学部	浜本 洋	抗生物質ライソシンEの殺菌機序に関する解析	新規抗生物質,殺菌性,MRSA,カイコ,メナキノン
22	1部	医学部	櫻田 香	異性への関心の有無と生命予後の関連 ：山形県コホート研究	異性への関心,死亡,山形県コホート研究
23	2部	医学部	越智 陽城	多層ゲノム情報解析による腎損傷応答・再生メカニズムの研究	損傷応答,組織・器官再生,機能ゲノム
24	2部	医学部	小倉 次郎	S-ニトロシル化Protein Disulfide Isomeraseを標的とした神経変性疾患治療・予防への応用	Protein disulfide isomerase,酸化,修飾神経変性
25	1部	工学部	西山 宏昭	超短パルスレーザー駆動粒子集積プロセスによる機能性マイクロ構造描画	超短パルスレーザー,ナノ材料,マイクロデバイス
26	2部	工学部	大音 隆男	ハイブリッドナノ構造を用いた次世代発光デバイスの開拓	ナノ構造,マイクロLED,窒化物半導体,ペロブスカイト,プラズモニクス,光物性
27	1部	工学部	成田 克	古くて新しい炭化ケイ素(SiC)：革新的な結晶成長法の創出・新規分野への展開	ワイドバンドギャップ半導体,4H-SiC,3C-SiC,結晶成長,省エネ
28	2部	工学部	江口 宏樹	熱および光エネルギー制御研究拠点の紹介	熱工学,ふく射伝熱,太陽光,ミスト,宇宙機熱制御
29	1部	工学部	原田 知親	意識せずに計測可能な睡眠状態計測システム・ストレス計測システム	睡眠,ストレス計測,無意識な計測
30	1部	工学部	原田 知親	山形大学ナセバース認定研究拠点のご紹介	ナセバース,コミュニケーションロボット,学生・企業との協業
31	2部	工学部	濱 定史	伝統的な建築・地域技術を活かすデザイン	伝統技術,木造,茅葺き,民家,デザイン
32	1部	工学部	松井 弘之	実験・計算・データ科学の融合による有機半導体デバイス開発	機械学習,インクジェット印刷,薄膜,有機トランジスタ,センサ
33	2部	工学部	千葉 貴之	発光・発電するペロブスカイトナノ結晶の開発	ペロブスカイトナノ結晶,発光,発電
34	1部	農学部	佐藤 智	生ゴミ→資源化、ヤマダイミズアブ！(2023)	生ごみゼロ社会,肥料と飼料不足,アメリカミズアブ
35	2部	農学部	張 海仲	多様なニーズに対応できる確率論的地震ハザード評価方法	地震ハザード評価,不確実性,地震動強さ指標,地盤增幅特性
36	1部	農学部	陳 奥飛	地域産豚肉・豚肉加工品に対する地域住民の購買行動と意識	豚肉製品,地産地消,購買行動
37	2部	農学部	小林 翔	培養細胞を使用した食品由来の抗酸化物質の探索	抗酸化物質,レドックス,鉄依存的細胞死
38	1部	農学部	相蘇 春菜	樹木の樹体支持機能－あて材と根元曲りの視点から－	木材組織学,樹木の成長と材質,重力応答
39	2部	農学部	五領田 小百合	それ、一緒に解決しませんか？～行動経済学的手法を活用した効果検証～	食と幸せ,ナッジ,因果推論,食品ロス削減,個別化栄養
40	1部	農学部	小峰 浩隆	気候変動における、マダニ媒介感染症の生態学的背景の理解	気候変動,マダニ媒介感染症,野生動物,公衆衛生